

科目名	介護福祉実習Ⅲ(老人福祉施設)	後期	実習	6単位
サブタイトル	特別養護老人ホーム			
担当者	津田 理恵子、木村 あい、泉 妙子、名定 慎也			
[アクティブラーニング授業]				
PBL(課題解決型)			反転授業	
ディスカッション・ディベート	○		グループワーク	○
プレゼンテーション			実習、フィールドワーク	○
その他			実務経験のある教員による授業	○
<p>[到達目標]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.介護老人福祉施設の機能・役割が理解できる 2.介護福祉士として介護の対象者と信頼関係を築くことができる 3.介護過程の実践的展開ができる 4.根拠に基づく生活支援技術が実践できる 5.チームの一員として多職種協働の実践ができる 6.地域・家族を視野に入れた支援が実践できる <p>[授業概要]</p> <p>介護福祉士若しくは看護師の資格を持ち実践現場で5年以上の経験がある教員が、32日間の介護老人福祉施設において、対象者のアセスメントを深め、介護計画に基づく実施・評価や、これを踏まえた計画の修正といった実践的な介護過程を、他科目で学習した知識や技術を統合して展開できるように指導します。さらに、チームの一員として多職種協働によるチームアプローチや社会資源の活用、介護福祉士の価値に基づいた、介護の対象者(利用者・家族)との信頼関係の築き方について実践を通して指導します。また、老人福祉施設に併設されている在宅サービスでの実習を通し、多様な視点から介護の対象者や対象者を取り巻く環境について指導します。</p> <p>[準備学修(授業前後の主体的な学修)]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.施設や事業所、社会資源などの概要について調べておく 2.実習に必要な知識、技術の復習をしておく 3.学習環境・生活環境を整え健康管理に留意する 4.実習場所での不明な点について自宅学習する <p>1~4について各回2時間程度</p> <p>[授業計画]</p> <p>実習計画書にそった実習と達成度の確認 実習日誌による助言・指導 介護老人福祉施設の機能・特徴と施設サービス 実習先の施設に併設している在宅サービス 社会資源の活用 感染予防 地域・家族を視野に入れた支援 介護の対象者とのコミュニケーションと信頼関係 介護過程の実践的展開と科学的思考(アセスメント・介護計画立案・実践・評価・修正) チームの一員として多職種との連携 夜勤実習(利用者の24時間の生活理解) 根拠に基づいた生活支援技術 専門職としての価値・倫理 目指すべき介護福祉士像</p>				

科目名	介護福祉実習Ⅲ(老人福祉施設)	後期	実習	6 単位
サブタイトル	特別養護老人ホーム			
担当者	津田 理恵子、木村 あい、泉 妙子、名定 慎也			
<p>[成績評価方法] 実習評価表に基づく評価(100%) 面談にてフィードバックする</p> <p>[課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法] 対面による個別指導及びmanabaを活用する。</p> <p>[オフィスアワー(質問等の受付方法)] 詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[メールアドレス] 詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[この授業と関連する学科のディプロマ・ポリシー(DP)]</p> <p>学科DP番号/DP内容:福祉1-1/多様な福祉課題を客観的に読み解き、その解決法を見出すために必要な社会福祉の専門的な知識を備えている。 成績評価方法:提出物</p> <p>学科DP番号/DP内容:福祉1-2/多様な福祉課題の解決に向けて、社会に貢献していくために必要な社会福祉の専門的な技能を身につけている。 成績評価方法:参加度</p> <p>学科DP番号/DP内容:福祉2-1/家庭・地域社会・職場などで発生する多様な福祉課題に気づき、それをクリティカルに読み解くために求められる思考力を有している。 成績評価方法:参加度</p> <p>学科DP番号/DP内容:福祉2-2/多様な福祉課題の解決に向けて、人々の日常生活や社会生活を、福祉の視点で捉えるのみならず、人々の文化的背景も大切にしながら、包括的にマネジメントするために必要な判断力と実践力を有している。 成績評価方法:実習態度</p> <p>学科DP番号/DP内容:福祉2-3/福祉・保健・医療・教育・心理などの専門職から当事者・地域住民まで、幅広い機関・団体や人びととの信頼関係を築き、豊かなコミュニケーションを図るために必要な共感性と表現力を備えている。 成績評価方法:実習態度</p> <p>学科DP番号/DP内容:福祉3-1/家庭・地域社会・職場において一市民としての自覚を持ち、また社会福祉専門職としての使命感を持って、社会に貢献していくための主体性を備えている。 成績評価方法:実習態度</p> <p>学科DP番号/DP内容:福祉3-2/現代社会における人びとのダイバーシティ(多様性)を尊重し、すべての人を等しく大切にできる柔軟で寛容な姿勢を有している。 成績評価方法:実習態度</p> <p>学科DP番号/DP内容:福祉3-3/誰もが等しく大切にされる公正な社会を築くために、異なる背景や価値観をもつ人びとも対等かつ民主的な関係性(パートナーシップ)を形成し、協働していく力を有している。 成績評価方法:実習態度</p> <p>[この授業と関連する大学全体の教育目標]</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:主体性/自分の意志・判断で行動する能力・姿勢 成績評価方法:実習態度</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:責任感/社会や組織の一員としての自覚を持ち、その規範やルールに従って行動し、その発展に貢献する能力・姿勢 成績評価方法:実習態度</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:自己理解/自分自身の性格や価値観を理解する能力・姿勢 成績評価方法:実習態度</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:協働性/立場や意見の相違を乗り越えて、他者と協力して行動する(協働する)能力・姿勢 成績評価方法:実習態度</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:多様性理解/自分とは異なる社会的・文化的背景を持つ人々が存在し、多様な価値観が存在することを理解する能力・姿勢 成績評価方法:実習態度</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:表現力/自分の考えを適切な手段・方法で表現し、他者に伝えて、理解を得る能力・姿勢 成績評価方法:実習態度</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:論理的思考力/筋道に沿って物事を考え、結論を導く能力 成績評価方法:実習態度</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:問題発見力/現状を分析して問題を明らかにし、その解決方法を見出せる能力 成績評価方法:実習態度</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:計画力・実行力/課題の解決に向けた計画を立て、それを実行する能力 成績評価方法:実習態度</p> <p>[教科書 (ISBN)] 介護福祉実習の手引き</p> <p>[参考書 (ISBN)] 参考資料を適宜紹介・配布</p>				